

歩いてても大声出しても大丈夫

障害者と家族を招いて 都内で無料コンサート

8月6日

共にその先へ

演奏中に歩いたり、大声を出しても大丈夫。障害のある人たちに音楽や生の楽器に触れてもらうこと、「ルナハープ」(川崎市)は八月六日午後二時半か



障害者がハープに触れた昨年のルナハープのコンサート風景

ら、東京都大田区民プラザ小ホールで「障害者の方の無料コンサートwithワークシヨップ」を開催する。障害のある人と付き添いの家族・友人は五人までは無料。

ルナハープは川崎市でハープ教室を開催。演奏会に奏者を派遣している。これまでにも障害者と家族を対象にした無料コンサートを続け、今年で四回目。知的障害のある人は演奏中に

音に反応して立ち上がった、声を上げてしまうことがある。参加できるコンサートは限られるが、ルナハープの会場では照明も暗くせず、演奏中の出入りも自由だ。

曲の合間に演奏者が客席に下りて楽器を触ってもらったり写真を撮影したりすることも予定されている。今回はギタリストの篠原正志さんがゲスト出演する。ルナハープ社長でハープ

奏者の北政扶美子さんは「ストレッツチャーでの参加の方や白杖はくじょうを持ってお越しいただいた方、じつと聴いていられない方など、これまで多くの方が参加くださいました。喜んで聴いてくださる姿に心が洗われる思いがします」と、多くの人の来場を呼びかけている。区民プラザは大田区下丸

子三の一の三。最寄り駅は東急多摩川線の下丸子駅。開場は午後二時。開演二時半。終演は同四時半の予定。席に限りがあるので事前予約が必要(当日のキャンセル可能)。申し込みは電話0120(235)802か、メールinfo@luna-harp.comまで。